

## DoctorSEO

# 検索エンジン最適化のための Web サイト改善提案システムの構築 -SEO 対策の総合サポートシステムの開発-

### 1. 背景

インターネットユーザーの約 8 割は日常的に検索エンジンを利用しているといわれており、検索順位と閲覧される確率には顕著な関係があることがわかってきた。

2006 年にネット調査会社マクロミルが行った調査によれば、検索エンジンユーザーの約 75%は、多くても検索結果の 3 ページ目までしか見ず、実際にチェックするのはそのうちの数サイトしかないという結果が出ている。このことは、どんなサイトであっても検索結果の上位に表示されない限り、存在しないのと同様の扱いになってしまうことを意味している。

こういった背景から、Web サイトが検索結果の何番目に表示されるかがオンラインマーケティングにおける大きな関心事となり、SEO (Search Engine Optimization: 検索エンジン最適化) が注目を浴びるようになった。Web サイトへのアクセス数向上のために SEO を専門に行う業者や、SEO のコンサルティングサービスを提供する企業も現れ、SEO 市場が大きく発展するに至っている。また、SEO を取り扱う書物も数多く出版され、SEO そのものが大きく注目されるようになってきた。

しかしながら、SEO 対策を行う際の大きな障壁として、「情報収集などにかかる人的・時間的コスト」、「対策のための作業の不明瞭さ」という 2 つの課題が存在している。

### 2. 目的

任意の Web サイトに対して検索順位を向上させるための提案を行うシステムを構築し、広いユーザー層に対して「より手軽に SEO 対策が可能となるシステム」を提供することを目的とする。具体的には、SEO 対策にかかる「コストの低減」と「作業の明確化」を実現するシステムを開発する。そして、ユーザーが管理運用するサーバーに導入する形で提供し、利用形態 (利用期間、Web サイト数、利用ユーザー数など) に応じてライセンスを発行し、その利用料を徴収するビジネスモデルによる事業を行う。

### 3. 開発の内容

DoctorSEO は大きく分けて 7 つのモジュールで構成される。(図 1)

#### (1) モニタリングモジュール

ユーザーが登録した URL やキーワードを元に Web サイトや検索エンジンをモニタリングし、HTML や検索結果などを取得するモジュール。

#### (2) データ解析モジュール

モニタリングモジュールが収集した情報を元に、サイトのリンク状況やキーワードの配置など、SEO に関連する要素を解析するモジュール。

#### (3) ルール推定モジュール

モニタリング/データ解析モジュールの結果から、検索結果の上位のサイトに見られる傾向を解析し、そのルールを導き出すモジュール。

#### (4) 提案モジュール

データ解析/ルール推定モジュールの結果から、システムに URL が登録されている Web サイトと検索結果の上位のサイトとを比べ、上位サイトに近づけるために改善が必要な箇所を検出するモジュール。

#### (5) レポート出力モジュール

データ解析/ルール推定/提案モジュールから出力される各種データをレポート形式で出力するモジュール。

#### (6) 基本モジュール

システムを利用するユーザーの情報、システムのライセンスなどの情報の管理や、モニタリング機能の制御など、システムを稼働させるために必要な各種機能の管理を行うモジュール。

#### (7) ソフトウェアパッケージ管理モジュール

プログラム本体、初期データをセットアップし、システムを稼働可能な状態にセットアップするモジュール。

開発したソフトウェアは、以下の環境で動作することを想定している。

#### クライアント動作環境

OS	特に指定なし
ブラウザ	FireFox 1.5 以降、または、Internet Explorer 6.0 以降、 またはこれらに準ずる Flash が動作するブラウザ

## サーバー動作環境

	Web サーバー	DB サーバー	モニタリングサーバー
CPU	Intel Pentium4 2GHz 相当以上		
メモリ	1GB 以上		
HDD	120GB 以上		100GB 以上
ネットワーク	100Mbps 以上		
OS	CentOS4.3 以降		
ソフトウェア	Apache 2.0 以降 PHP5.1.6 以降	MySQL 5.0.22 以降	PHP5.1.6 以降

(Web/DB/モニタリングサーバーは同一サーバー内で動作可能)

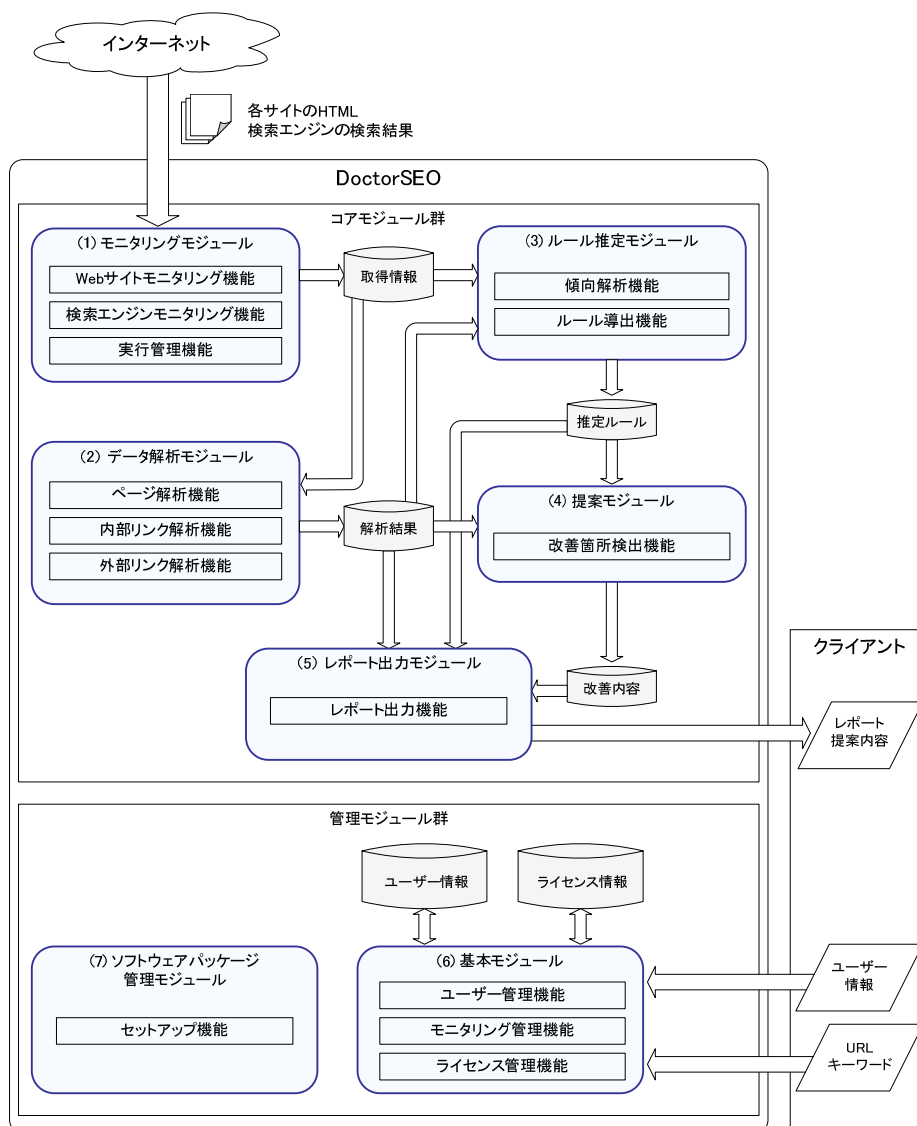


図 1 DoctorSEO モジュール構成図

#### 4. 従来の技術(または機能)との相違

Web サイトや検索エンジンのモニタリング機能、収集・蓄積したデータから人工知能技術を用いて検索結果の上位サイトの傾向を解析する機能、また、それらを用いて Web サイトの改善提案を行う機能を 1 つのシステム内に有している点、また、これらを全てシステムによって自動化している点。

#### 5. 期待される効果

Web サイトや検索エンジンのモニタリング・データ収集といった、SEO 対策作業において最も時間を要する部分を自動化したことによって大幅なコストの低減が見込まれる。また、モニタリングから改善提案までがシステムによって継続的かつ自動的に行われるため、検索エンジンのランキングアルゴリズムが変更された場合でも追従が可能となる。さらに、データ解析の結果に基づいて Web サイトの改善箇所の検出を行うため、これまで経験則に基づいて行われてきた SEO 対策作業が定量化され、より明確で手軽な SEO が可能になることが期待できる。

#### 6. 開発社名(所属)

株式会社 GNETWORKS